



昼間はまだ暑いと感じる日があるものの、朝夕の涼しさや日暮れの早さに、めっきり秋らしさを感じる今日この頃です。寒暖の差の大きさに体調を崩しがちな時期ですので、お子様の体調管理には十分注意していただくようお願いいたします。4月から半年が過ぎ、各学年の振り返し点を過ぎました。11月8日には持久走大会があります。子どもたちはそれに向けて、練習に張り切って取り組みはじめました。

小中学校音楽発表会校内選考会

11月11日（金）に文化の家で行われる小中学校音楽発表会に向け、6年の各学級による校内選考会を行いました。課題曲は「地球星歌」で、どの学級も素晴らしい歌声でした。なお音楽発表会には6年3組が出場することになりました。



お知らせとお願い

- 「あいち・読書タイム文庫」の案内文書を配付しました。申し込み〆切は10月31日（月）です。購入ご希望の方は申込書にお金を添え、担任の先生に出してください。いずれも1冊600円です。

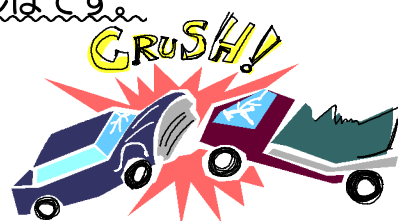
『健太くんの ちょうしんき』（1～3年生向け）

『猫の名はフ란ツ』（4～6年生向け）

- 前回本紙でご紹介した、子育ての悩みについて話し合う「たんぼぼの会」ですが、今回は10月28日（金）10：00～、市が洞小校長室にて行います。よろしければご参加ください。

- 下校時のお迎えに車で来られる方が大変多く、いろいろと問題が起きています。今年度に入り、校内駐車場での事故が数件発生しています。また、給食回収のトラックが入れずに立ち往生する、といったこともしばしばです。

体調不良等によるお迎え以外には、できるだけ車の利用は避けていただくようお願いいたします。また、路上駐車は近隣の方や通行する車両の迷惑となるだけでなく、児童にとっても往来する車が見にくくなったりして危険ですので、おやめいただくようお願いいたします。



ホームページをリニューアルしました

<http://www.hm9.aitai.ne.jp/~neichi/>

10月7日（金）から学校のホームページに「学校の様子」というコーナーを新設しました。これは、学校での出来事をできるだけリアルタイムでお伝えしたいと考え、始めることにしました。校長が学校での行事や出来事を紹介していきます。

第1弾として、9月の様子を公開しました。更新は不定期となりますが、週に一度くらいは更新していきたいと思います。楽しみにしててください。ここで、掲載予定の記事の一部を紹介します。

10/2（日）校区運動会

2日（日）に本校の運動場で、第9回市が洞小学校の校区運動会が行われました。本校の子どもたちも多く参加し、かけっこ、100m走、綱引き、あめ玉競走などいろいろな種目に取り組みました。5月に行った本校の運動会さながらの盛り上がりを見せました。

特に、40人一斉に行うパンくい合戦はとても面白く、お目当てのパンをゲットして喜んでいる子どものうれしそうな表情が印象的でした。



まだ始まったばかりなので、内容はまだまだですが、少しでも学校の様子を伝えられればと思っています。また、月行事予定表についても、ホームページに載せてあります。時々ご覧いただけたらと思います。

朝会での校長講話から

10/3（月）の朝会では、「人の思いが分かる人に」というテーマで話をしました。最初に、前期児童会役員に登場してもらい、校長からインタビュー形式で児童会役員として活動して感じたことを一人一人に発表してもらいました。その中で、児童会役員から出た、「毎日あいさつ運動をして、してくれる人とそうでない人がいる」ということを取り上げ、次のことを話しました。



インタビューの中で、特に印象に残ったことが、あいさつをしてくれないときに、「とてもつらい」という思いをもっていたことです。みなさんは感じていましたか？それでも、児童会役員のみなさんは、市が洞小のため、みなさんのために、毎日あいさつ運動を続けたり、いろいろな活動を考えたりしていました。みなさんはそれに協力することはできていますか？

校長先生は、児童会役員の皆さんや最近の皆さんの様子を見て、「人を喜ばせることをたくさんしてほしい」と思っています。人を喜ばせることは、自分の喜びにつながってきます。そして、それをできるようにするためには、「人の思いが分かる」ことが大切です。どんなときでも、「今、この人はこうしてほしいのだな」と、周りを考えて行動できる、そんな人が市が洞小に増えることを期待しています。

<ちょっとうれしい話>

9月のある日、運動場にある花壇の草取りをしていると、6年生の女子2人が「先生、手伝ってあげるよ」と言って、草取りを手伝ってくれました。また、別の日には、2年生の女子が同じように手伝ってくれました。おかげで、草取りが大変楽しいものになりました。子どもの気持ちがとてもうれしく感じました。